



小学生、中学生に読んでもらいたい記事をおいています。読めない字があったら、おうちのの人に教えてもらってね。

私たちの身近な文化財

「小金井桜樹碑」

玉川上水にかかる小金井橋の北西にある海岸寺の入口の脇には、今回紹介する小金井桜樹碑があります(写真)。

この石碑は、小平市域の南部を流れる玉川上水の両岸に植えられている桜並木の「小金井桜」の由来を記したもので、小金井桜は国の名勝(景色が素晴らしいところ)に指定されており、春にはきれいな花を咲かせて市民に親しまれています。(国名勝としての名称は「小金井(サクラ)」)



小金井桜樹碑

この桜は、江戸時代徳川八代将軍吉宗の命令により、多摩郡押立村(現在の府中市)の名主で、あらたに武蔵野台地で新田を開拓する際の世話役だった川崎平右衛門定孝によって植えられました。この石碑によると、桜が植えられたのは今から約280年ほど前の元文二年(1737年)のこととされています。

石碑の文章を書いたのは多摩郡清水村(現在の東大和市)出身の大久保狭南という文人(知識人)です。狭南はみずから多摩地区内を歩いて見てまわり、景色の素晴らしいところを8箇所取り上げ紹介した『武埜八景』を書き、

その中で小金井桜を「金橋桜花」として選びました。

碑文によると、この『武埜八景』が寛政九年(1797年)に刊行されると、小金井桜は近隣の人々の間で評判となり、毎年春になると花見客で大変にぎわうようになったとのこと。

しかし、こうして様々な人が小金井桜と親しむようになったので、桜が植えられたことについて事実と違う説が出てくるようになりました。そこで、狭南は川崎平右衛門の子孫らと相談し、小金井桜発祥の正しい由来について記した石碑を建て、後世に伝えることとしました。

狭南は文章を作ったものの碑が完成する前に亡くなり、弟子たちによってこの石碑が建てられました。文化七年(1810年)のことです。

小金井桜の植えられた正確な年代は、この石碑があるおかげで明らかとなり、石碑は小平市の有形文化財に指定されています。

今年も桜の待遠しい季節となりました。小金井桜は12月に国名勝指定100周年を迎えます。春の時期になると桜が咲き誇りとてもきれいですが、花見の際は海岸寺入口の脇にひっそりと建つこの小金井桜の碑にも足を延ばして、小金井桜にまつわる歴史を感じてみてはいかがでしょうか。



小平市 平櫛田中彫刻美術館
KODAIRA HIRAKUSHI DENCHU ART MUSEUM

ルネこだいら出前コンサートin平櫛田中彫刻美術館

◆韓国伝統楽器の世界

平櫛田中彫刻美術館で、韓国伝統楽器の美しい音色をお楽しみいただけます。

事前申し込みが必要です。

と き 5月2日(木)①午前11時、②午後1時、③午後2時30分

定 員 各回30名 応募多数の場合は抽選

費 用 無料(ただし、観覧券の購入が必要)

申 込 3月28日までに、往復はがきまたは電子メールに、氏名、住所、電話番号、希望人数(1人または2人)、希望の公演回(①午前11時②午後1時③午後2時30分④どの回でも可)を記入してお申込みください。

申込先 〒187-0045小平市学園西町1-7-5 平櫛田中彫刻美術館 dd0021@city.kodaira.lg.jp



出前コンサート

◆開催中の展覧会 春爛漫～平櫛田中コレクションより

平櫛田中が収集した美術コレクションから、「春」にちなんだ絵画、工芸品、書などを展示します。期間中、平櫛田中が娘のために作ったおひなさまの展示と、お釈迦様の誕生日の4月8日にあわせて誕生仏の展示があります。

と き 5月19日(日)まで(おひなさま展示は3月18日(月)まで、誕生仏展示は3月20日(水)から4月15日(月)まで)



奥村土牛<牡丹>

- 開館時間 午前10時から午後4時まで ※なるべく午後3時30分までに入館してください。
- 休館日 火曜日(祝日、または振替休日)に当たる場合は開館し、翌日休館)
- 観覧料 一般…300円(220円)、小・中学生…150円(110円) ※カッコ内は団体20人以上です。 ※駐車場はありません。近くのコインパーキングをご利用ください。
- 問合せ 平櫛田中彫刻美術館 ☎042(341)0098

第44回 こだいら市民駅伝大会

2月4日(日)、「第44回こだいら市民駅伝大会」が開催されました。

1区間3.1キロメートル、全4区間を各チーム4人の走者がたすきをつなぎました。

中学生男子の部に12チーム、中学生女子の部に6チームの参加があり、男子の部は「創価中B」が、女子の部は「小平第二中学校女子バスケットボール部」が優勝しました。

中学生男子・女子の部の上位結果は以下のとおりです。

第44回こだいら市民駅伝大会結果(上位)

中学生男子の部(参加12チーム)

順位	チーム名	タイム
1	創価中B	49分03秒
2	小平三中男子A	49分04秒
3	小平二中陸上部	49分07秒



創価中B

中学生女子の部(参加6チーム)

順位	チーム名	タイム
1	小平第二中学校女子バスケットボール部	54分26秒
2	小平二中陸上部B	56分55秒
3	小平一中陸上競技部	1時間02分23秒



小平第二中学校女子バスケットボール部

*チーム名は参加申込書の記載のとおりです。

<文化スポーツ課>

「こども110番のいえ」をご存知ですか？

小平市では、警察署、青少年対策地区委員会、PTA、事業所などと協力し、「こども110番のいえ」を家庭やお店など約1,600か所で開催しています。

▷どこでわかるの

家庭やお店の入口付近の目立つ場所に「こども110番のいえ」のプレートが貼ってあります。

▷どんなときに利用するの

- ・知らない人にしつこく話しかけられて不安を感じたとき
- ・知らない人に追いかけられたとき
- ・知らない自動車や自転車がついてきたとき
- ・痴漢や変質者に会ったとき
- ・そのほか、身に危険を感じたとき



「こども110番のいえ」プレート

▷どんな対応してくれるの

- ・避難してきた子どもの安全が確認されるまで保護します。
- ・けがなどがなければ確認し、場合によっては110番、119番通報します。
- ・保護者に連絡します。

*なお、協力者はボランティアです。不在の場合もあります。

▷協力をお願い

各地区の青少年対策地区委員会やPTAなどが、協力者の拡大に取り組んでいます。ぜひご協力をお願いします。

▷保護者の皆さんへ

新年度を迎えるこの機会に、お子さんと一緒に通学路や遊び場を歩き、「こども110番のいえ」がどこにあるのかを確認するとともに、危険を感じたら、「こども110番のいえ」に助けを求めよう、説明をお願いします。

<総務部 地域安全課>